

本学自然科学系（理学部附属臨海実験所）の安房田智司助教が、「平成 27 年度日本水産学会北海道支部大会 最優秀講演賞」を受賞しました

安房田智司助教（理学部附属臨海実験所）は、12月19日に東京農業大学オホーツクキャンパスで開催された平成27年度日本水産学会北海道支部大会で最優秀講演賞を受賞しました。

発表演題：「ホヤやカイメンに卵を預ける魚の産卵場所選択と産卵管の進化」

発表者：○安房田智司（新潟大理臨海）・佐々木晴香・後藤智仁（新潟大理生物）・古屋康則（岐阜大教育）・武島弘彦（地環研）・山崎彩（北大院環）・宗原弘幸（北大FSC）